

参加者 各位

一般社団法人日本スイミングクラブ協会
障害者水泳委員会

「グリコチャレンジスイム 2024 第14回 JSCA 全国知的障害者水泳競技大会」 二次要項

この度は「グリコチャレンジスイム 2024 第14回 JSCA 全国知的障害者水泳競技大会」にお申込み頂き、誠にありがとうございます。安全に楽しめる大会になりますよう大会を運営いたしますので、皆様のご協力を頂きますようお願い申し上げます。

なお、出場チームの責任者の方は、必ず出場者全員にご連絡頂きますよう重ねてお願い申し上げます。

1. スケジュール

	12月14日(土)：大会前日	12月15日(日)：大会当日
入場（1階入り口）・受付	13：45～	7：45～
アップ	13：45～16：45	7：45～9：20
公式スタート練習	前日練習では行わない。	8：30～9：00
開会式	*****	9：30～9：45
競技開始	*****	10：00
競技終了	*****	16：11
リレーオーダー変更用紙提出締切	*****	9：00
閉会式	*****	16：40
記録証受取終了時間	*****	17：00
退館時間	17：00	17：30

*「1階入り口」から入場すること。その他の入場口は使用しない。

2. 駐車場について

- (1) 選手関係者はプール専用駐車場を利用できる。
- (2) 路上駐車、路上での乗降は絶対に行わないこと。他者とのトラブルをはじめ、通報・レッカー移動等全てのトラブルに対し、主催者及び会場側は一切責任を負わない。なお、大会当日は警察が巡回する予定である。また、ルールを守らない保護者については各所属クラブが責任をもって対応することを承諾した上で、本大会に参加すること。

3. 前日練習について

- (1) プールへの入場について、人数制限は行わない。
- (2) 引率者（付添者）もプールサイドへの入場は可能とする。室内履きでの入場も可能とする。但し、下足袋等は各自で用意すること。
- (3) 前日練習は施設の利用規約に則り、利用すること。
- (4) 前日練習で入場した際に、大会当日用の観覧席の場所取りはしないこと。
- (5) 指定されたレーンでスタート練習ができる。（出発合図員による公式練習は行わない）

4. 大会当日について 75 チーム 280 名（男子：222 名、女子 58 名）の参加

①団体・個人受付について

- (1) 代表者が二次要項（この案内）の入っていた封筒を大会受付に持参すること。

郵送物：二次要項（この案内）・AD カード・リレーオーダー変更用紙・撮影許可証（事前申込分）

※AD カードを忘れた場合、当日再発行手続きを行うこと。（1 階受付にて申請）

再発行手数料：1 枚 500 円（税込）

- (2) プログラム・参加賞を受け取ることで受付完了とする。

②競技について

- (1) 本競技会は、2024 年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に準じて実施する。
- (2) 競技はタイムレース決勝で行う。出発合図員の号令は、「take your mark(s)」で行う。
- (3) 本大会では、バックストロークレッジを使用する。
- (4) 水深は、1.5m（赤台あり）とする。
- (5) 本人確認のため必ず AD カードを持参すること。AD カードにはスタート位置（台上・水中・台横）およびバックストロークレッジ使用の有無に○印を記入し（背泳ぎに出場しない選手は記載の必要なし）、常時携帯すること。
- (6) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (7) 競技は 1～8 レーンで行う。なお、競技後は横退水とし、1～4 レーンは 1 レーン側から、5～8 レーンは 8 レーン側から退水すること。

③棄権・リレーオーダーについて

- (1) 棄権は、所定の届け出用紙に必要事項を記入し、9：00 までにリゾリューションデスクへ届け出ること。
- (2) リレーオーダーは、オーダー変更がある場合、台横・水中からの引継ぎを希望するチームは、所定のリレーオーダー用紙に必要事項を記入し、リゾリューションデスクに 9：00 までに提出すること。なお、台横・水中にて引き継ぎを行ったチームの途中時間は、公認されない。

④水着・ユニフォーム等について

- (1) 招集所にて水着の FINA マーク（World Aquatics）の確認を行う。世界水泳連盟（WA）公認水着ではないものを着用の場合は、出場は認めるが記録の公認は出来ない。順位からも除外される。
- (2) 選手が使用する水着・スイムキャップ・ユニフォーム並びにタオルやバッグ等の携行品等については、別紙「大切なことです。本欄を読んで必ず守ってください」記載の内容を遵守すること。全面に企業ロゴがプリントされた Tシャツやバスタオル、キャラクターがデザインされたスイムキャップなどが該当する。
- (3) 選手同様に、プールサイドに立ち入るコーチ・保護者も（2）のルールを遵守すること。

⑤招集について

- (1) 競技の進行は早めないで競技の進行状況を確認して招集に行くこと。
- (2) 出場するレースの開始 10 分前から招集を開始する。各種目招集開始の通告を行う。それ以外の選手は招集所付近を含め、待機を禁止する。招集開始時間は、別途記載する。
- (3) 招集に遅れた場合はいかなる場合でも失格（棄権）となり、競技に出場することが出来ない。
- (4) 選手の介助について、招集所の受付まで、引率者・保護者等が付き添うことができるため、原則として認めない。ただし、身体的事由で招集所から選手が泳ぐレーンまで付添が必要な場合に限り「介助」を認めるのでリゾリューションに申請し、介助者ビブスを受け取ること。なお、招集所から競技終了までは、誘導員が選手を誘導する。
- (5) AD カードは、レースの直前まで着用すること。

⑥ウォーミングアップについて

- (1) プールへの入場人数は特に制限しない。
- (2) メインプール、アッププールを使用する。水深はメインプール 1.5m、アッププール 1.5mとする。
- (3) メインプール 1 レーンは常時ダッシュレーンとし、スタート側からの一方通行とする。
*ダッシュをする際には必ず本人が並ぶこと。
- (4) 1 レーン以外のレーンは周回レーンで利用すること。周回は右側通行とし、ペースレーンは定めない。
- (5) 入水の際はスタート側より、レーンの右側より足から入水すること。
- (6) キックボード・プルブイ・フィンを使用できる。ただし、パドル・チューブ・シュノーケルの使用は事故防止のため、禁止とする。
- (7) 公式スタート練習【8：30～9：00】はスタート側からの一方通行としメインプール全レーンで行う。その際の整列については 1～4 レーンは本部席側から、5～8 レーンは招集所側から並ぶこと。
- (8) 競技に関わる者以外はプールサイドに立ち入らないこと。

⑦競技中のウォーミングアップ・クーリングダウンについて

- (1) アッププール（1.5m）は開会式、閉会式中を除き利用することができる。
- (2) アッププールでの飛び込み及びホイッスル等の使用は禁止とする。
- (3) アッププールは右側通行で利用すること。
- (4) キックボード・プルブイ・フィンを使用できる。ただし、パドル・チューブ・シュノーケルの使用は事故防止のため、禁止とする。
- (5) 泳力認定実施のため、12：00～13：00（予定）はアッププールの 1 レーンは使用出来ない。

⑧表彰について

- (1) 出場選手全員に記録証・参加賞を授与する。
- (2) 種目別、男女別、グループ別上位 1～3 名にメダルを授与する。今年度は表彰式を行う。レース終了後すぐに行うので対象者はレース後表彰待機場所で待機すること。
- (3) 最優秀選手・各クラス男女別優秀選手に記念品を授与する。該当選手は閉会式にて発表する。選出方法は、（公財）日本水泳連盟の資格級を基準とする。25m種目のみの参加者およびリレー種目は対象外とする。
- (4) 記録証は、各自の全ての出場種目の終了後に発行する。（大会受付にて競技終了 10～15 分後から受け取ることができる。）※記録証の郵送は行わないため、当日必ず受け取ること。

⑨観覧について

- (1) 観覧席は飲食可とする。
- (2) 観覧席では毛布やレジャーシート等を敷いての利用を認める。譲り合って使用すること。
- (3) ストレッチスペースとして、観覧席後ろのスペースの使用を認める。長時間の利用および控え場所としての利用は出来ない。非常口付近など、使用禁止エリアの指示を守ること。

⑩施設利用上の注意

- (1) プール利用規定により、競技・ウォーミングアップ等でプールに入水する場合、水着・帽子（スイミングキャップ）を必ず着用する。
- (2) 更衣室の使用はできるが、ロッカーの使用はできない。荷物は更衣室内に置いたままにしないこと。
- (3) 会場内は全て禁煙とする。
- (4) ゴミは各自で必ず持ち帰ること。
- (5) 施設内でのビデオや携帯電話等の充電は禁止とする。発見次第処分する。

⑪撮影許可について

観覧席での撮影は撮影許可証を購入した方のみ許可するが、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の Web サイトやその他の公の場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けること。なお、会場 BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意すること。

- (1) カメラ・ビデオ・ゲーム機・カメラ付き携帯電話等で撮影をする場合は、撮影許可証（有料）を必要とする。無断での撮影は記録媒体を没収する。
- (2) 申込者は、受付時に撮影許可証を撮影者が上腕に服の上から目立つように貼り付けること。

⑫健康管理について

- (1) 大会中の健康管理は本人の責任とし、無理をせず体調に十分留意すること。
- (2) 大会当日の会場内における事故やケガ等においては、全て参加者側の責任で処置すること。但し、応急処置は行う。
- (3) 少しの無理が重大な事故を引き起こすこともある。体調不良を感じたら必ず棄権すること。

⑬その他

- (1) 本大会の忘れ物は、競技期間中に限り大会受付で保管する。大会終了後 1 週間は、協会事務局にて保管する。保管期間を超えたものは事務局で破棄する。
- (2) 申込書に記載された個人情報については競技会のプログラム・ランキング作成を含み、競技会運営を円滑に行うために必要なものだけを使用し、その他の目的に使用、提供はしない。
- (3) 大会終了後、(一社)日本知的障害者水泳連盟及び東洋電子システムのホームページにてランキングを掲載する。
- (4) 棄権届は、リゾリューションデスクで配布する。大会前日までに棄権を決め、大会当日に来場しない場合は、メールまたは電話にて当協会まで連絡すること。
- (5) 万一に備え、会場内の救護所（または医務室）、AED 設置箇所及び非常口は各自確認すること。
- (6) 立入禁止エリアには絶対に入らないこと。
- (7) 監督者会議は行わない。二次要項を確認すること。
- (8) メディア各社による本大会の報道・記事掲載がなされる可能性がある。
- (9) 社会情勢により、急遽、大会の開催を中止することがある。中止が決定した際は、当協会のホームページにてお知らせする。

【問合せ先】

(一社)日本スイミングクラブ協会事務局 （担当：澤）
電話番号：03-6381-0750（受付時間：平日 10 時～18 時）
メールアドレス：jsca.pidc@gmail.com
※大会前日、当日の緊急連絡先：090-1111-0293

競 技 順 序

No	性別	種目	組数	時刻	招集時間	種目数
1	女子	200m 個人メドレー	T決勝 2組	10:00	9:50	8種目
2	男子	200m 個人メドレー	T決勝 6組	10:10	10:00	46種目
		休憩 約3分				
3	女子	100m 背泳ぎ	T決勝 2組	10:38	10:28	10種目
4	男子	100m 背泳ぎ	T決勝 4組	10:45	10:35	28種目
		休憩 約3分				
5	女子	25m 背泳ぎ	T決勝 2組	11:00	10:50	12種目
6	男子	25m 背泳ぎ	T決勝 4組	11:05	10:55	28種目
		休憩 約3分				
7	女子	100m 平泳ぎ	T決勝 2組	11:17	11:07	9種目
8	男子	100m 平泳ぎ	T決勝 6組	11:22	11:12	41種目
		休憩 約3分				
9	女子	25m 平泳ぎ	T決勝 2組	11:42	11:32	8種目
10	男子	25m 平泳ぎ	T決勝 3組	11:46	11:36	20種目
		休憩 約3分				
11	女子	100m 自由形	T決勝 4組	11:54	11:44	22種目
12	男子	100m 自由形	T決勝 11組	12:06	11:56	79種目
		休憩 約 27分				
13	女子	25m 自由形	T決勝 2組	13:00	12:50	13種目
14	男子	25m 自由形	T決勝 6組	13:03	12:53	42種目
		休憩 約3分				
15	女子	100m バタフライ	T決勝 1組	13:15	13:05	8種目
16	男子	100m バタフライ	T決勝 6組	13:17	13:07	42種目
		休憩 約3分				
17	女子	25m バタフライ	T決勝 2組	13:36	13:26	16種目
18	男子	25m バタフライ	T決勝 5組	13:39	13:29	34種目
		休憩 約3分				
19	女子	200m 自由形	T決勝 1組	13:49	13:39	5種目
20	男子	200m 自由形	T決勝 4組	13:54	13:44	27種目
		休憩 約3分				
21	混成	4x 25m メドレーリレー	T決勝 2組	14:13	14:03	11種目
22	女子	100m 個人メドレー	T決勝 1組			0種目
23	男子	100m 個人メドレー	T決勝 1組	14:26	14:16	2種目
		休憩 約3分				
24	女子	50m 背泳ぎ	T決勝 3組	14:32	14:22	16種目
25	男子	50m 背泳ぎ	T決勝 6組	14:39	14:29	42種目
26	女子	50m 平泳ぎ	T決勝 2組	14:55	14:45	12種目
27	男子	50m 平泳ぎ	T決勝 6組	14:59	14:49	47種目
28	女子	50m 自由形	T決勝 4組	15:11	15:01	23種目
29	男子	50m 自由形	T決勝 14組	15:18	15:08	108種目
30	女子	50m バタフライ	T決勝 1組	15:44	15:34	8種目
31	男子	50m バタフライ	T決勝 6組	15:46	15:36	43種目
		休憩 約3分				
32	混成	4x 25m フリーリレー	T決勝 2組	16:00	15:50	11種目
		競技終了予定		16:11		



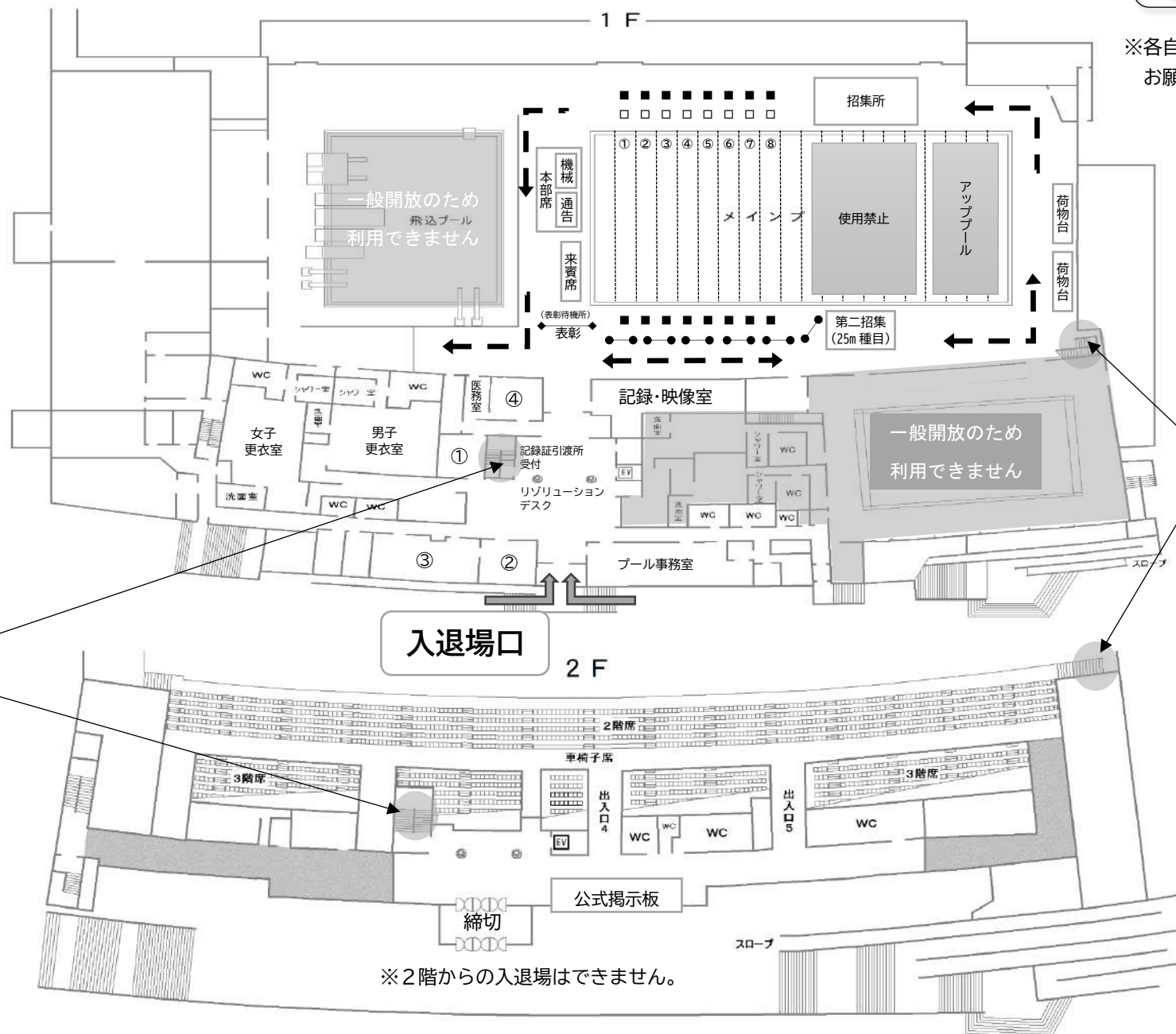
グリコチャレンジスイム 2024 会場案内図 (2024.12.15)

※1・2階
館内土足禁止

※各自、靴袋のご用意を
お願い致します。

運営関係

- ① 来賓室
- ② 実行委員会室
- ③ 競技役員控室
- ④ 補助役員控室



1-2階
連絡階段

1-2階
連絡階段

入退場口

※2階からの入退場はできません。

長野運動公園総合運動場全体図



長野運動公園総合運動場管理事務所

【住 所】 〒381-0043 長野県長野市吉田5-1-19

【電 話】 026-244-7555

【FAX】 026-244-7156

【大切なことですから、本欄を読んで必ず守ってください】

2023年4月1日
公益財団法人 日本水泳連盟

I 宣伝・広告の媒体について

本連盟では選手や役員みなさんが宣伝・広告の媒体とならないように競技会の会場内（招集所出口からテابل・植栽・柵・チェーン・パーテーション等の造作物で仕切られた範囲内）で着たり、持ち込んだりするもの、たとえば水着やシャツ、トレーニングウェア、バッグなどのロゴマーク（商標・商標名の総称）などについて次のように制限をしています。よく読んで必ず守ってください。

1 ついていてもよいもの

- (1) 自分の氏名、エントリーした所属（チーム・学校・クラブ等）の名称・マーク。
- (2) オリンピック大会や世界選手権大会等の競技会を表す名称・マーク。
- (3) 国旗・国または地域の名称、都道府県や市町村の名称・マーク。
- (4) 公式競技会および公認競技会のシンボルマークや本連盟が認めたもの。
- (5) 水着・ウェア等のメーカーのロゴマーク。
- (6) 事前承認を得たスポンサーのロゴマーク。

2 それぞれの大きさと数

それぞれの大きさ（サイズ）は着用前の面積とします。採寸方法は正方形または長方形とみなし、縦×横で面積を求めます。それぞれの面積は最大を示し、その範囲内であれば大きさに規定はありません。

ロゴマークの種類／用途	水着についてよい大きさと数	ウェアについてよい大きさと数	その他のものについてよい大きさと数
上記の(1)～(4)	競泳は50cm ² 以内で1カ所。 競泳以外の競技は大きさと数に制限はなし。	大きさと数に制限はなし。	大きさと数に制限はなし。
メーカーのロゴマーク	メーカーロゴまたはマークは30cm ² 以内で1カ所。（注1）	メーカーロゴは40cm ² 以内で1カ所。マークは20cm ² 以内であれば、いくつ、ついていてもよい。	メーカーロゴは20cm ² 以内で1カ所。マークは20cm ² 以内であれば、いくつ、ついていてもよい。
事前承認を得たスポンサーのロゴマーク	30cm ² 以内で1カ所。	40cm ² 以内で1カ所。	20cm ² 以内で1カ所。

注1 ワンピース水着の場合は、ウエストより上に1つウエストより下に1つ許され、ツーピース水着の場合は、上部に1つ下部に1つが許される。ただし、これらのロゴマークは相互に隣接して置くことはできない。

II 国内競技会での競泳水着の取り扱いについて

本連盟ならびに加盟団体が主催する競技会（公式競技会）と公認された競技会（公認競技会）の競泳競技において、着用できる水着は下記の通りです。

1 世界水泳連盟（WA）の公認した水着を着用すること。

※規定に外れる水着を着用して泳いだ場合の記録は、各公式・公認競技会において参考記録扱いとなり、決勝への出場および全国大会や国際大会の標準突破記録として認められず、本連盟のランキングにも反映されません。

2 着用できる水着は1枚のみとし、水着の重ね着は禁止します。

3 水着へのテーピングおよび2次加工は禁止します。

※水着の重ね着、水着へのテーピングおよび2次加工の規定に違反した場合は失格となります。

